

日本脊椎脊髄病学会プロジェクト委員会
平成24年第1回モニタリングワーキンググループ議事録

日 時:平成24年2月3日午後7時

会 場:東京国際フォーラム G410

議事録:

1. 平成23年度脊髄モニタリングハンズオンの問題点, 反省について
 - ・受講者の感想からは, テキストを作ってほしいという要望が多かったため, 伊藤全哉委員にテキスト作成のまとめを依頼することにした.
 - ・モニタリングに関する事前の講習会については千葉先生や教育研修委員会に諮ることにした.
2. 平成24年度のハンズオンについて
 - ・ハンズオンは継続して実施することを確認した. 詳細は次回のワーキンググループで検討することにした.
3. アラームポイント策定について

レスキュー症例の検討をおこなった. 弘前大学1例, 杏林大学1例, 東京医科歯科大学7例, 浜松医科大学2例, 名古屋大学4例, 久留米大学5例, 関西医科大学2例の計22例. 他に東京女子医大2例, 広島安佐市民病院1例に症例を事前に提出して頂いたが, 今回検討できなかつたため次回のワーキンググループで検討して頂くこととした.
4. 疾患別のアラームポイントについて
 - ・脊柱変形は山田圭委員, 髄内腫瘍は藤原靖委員, 後縦靭帯骨化症は伊藤全哉委員にまとめて頂くことにした.
5. 今後の活動について

平成24年4月19日7時より次回のワーキンググループを開催予定とした.